

行政報告

令和8年9月3日
伊豆市長 菊地 豊

令和8年伊豆市議会9月定例会の冒頭にあたり、行政報告を申し上げます。

まず、去る7月28日に発生した「令和8年熊本地震」において被災された方々、そのご家族、並びに避難生活を余儀なくされている皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。また、被災地の一日も早い復旧・復興を切に願います。

本市では、県からの要請を受け、熊本県宇城市へ8月6日から約1週間、罹災証明発行の応援職員として1名を派遣いたしました。さらに、本日から11日まで追加の応援職員1名を、また今月13日から18日までは保健師1名をそれぞれ応援派遣する予定です。

引き続き、要請がかかる支援に対し全力で対応してまいります。

1 総合防災訓練の実施について

市では8月30日に総合防災訓練を実施いたしました。多くの市民の皆様が参加され、避難行動や地域での助け合いなど、防災意識の啓発と共助の取り組みをより深めることができました。

また、危機管理センターでは、運用開始後初めてとなる「災害対策本部運営訓練」を実施いたしました。実際の災害発生時を想定した情報収集や伝達体制、各部局間の連携手順を検証し、発災初期における本部機能の課題や対応力を確認したところです。

この度の熊本地震の教訓と今回の訓練で得られた課題や成果を検証し、引き続き本市の危機管理体制と防災力の更なる強化に努めてまいります。

2 平和寺環境汚染問題への対応について

宗教法人平和寺本山に対し、令和3年9月に県から土砂などの撤去・流出防止の措置命令が発出されましたが、法人側の履行が行われませんでした。

そのため、県が7月13日に行政代執行による土砂等の崩落防止工事に着手し、周辺地域の安全が確保される見通しが立ちました。

これまでご協力いただいた地域の皆様、県を始めとする関係機関の皆様に心より感謝申し上げます。

3 アジア・アジアパラ競技大会2026自転車競技について

今月19日から、愛知県内を中心にアジア版オリンピック・パラリンピックと称される「アジア・アジアパラ競技大会」が開催されます。当市でも日本サイクルスポーツセンターで自転車競技の一部種目が行われ、約350名の選手・関係者が参加予定です。

昨年開催されたデフリンピックでは、障害の有無に関わらず多くの方が会場に足を運び、選手たちに温かい声援を送る素晴らしい光景が見られました。

デフリンピックで培った共生の心を大切にしながら、本大会においてもすべての人が一体となり楽しめる環境づくりを推進し、地域の活性化と共生社会の発展につながる最高の大会となるよう取り組んでまいります。

4 子育て支援施策について

市全体で子育てに関わり支える地域を目指す「みんなで子育て全力宣言」の取組の一つとして、「ぎゅぎゅっと子育て応援補助金」を創設いたしました。

この補助金は、地域で子育てを応援する機運を高め、親子が地域とのつながりを実感できる事業を行う団体を支援するもので、スポーツや英語学習などの活動を行う3団体への交付を決定しました。

7月から、各団体による趣向を凝らしたイベント・教室が開催され、親子同士や地域とのつながりが実感できる機会が創られるものと期待しています。

今後も、地域全体で子育てを応援する機運醸成と環境づくりを進めてまいります。

5 旧橘保育園跡地の活用について

旧橘保育園跡地については、民間事業者による住宅地開発を目指し、令和6年度及び令和7年度の2回にわたり売却に向けた公募を実施しましたが、いずれも応募がありませんでした。

この結果を踏まえ、住宅地としての活用は現時点では難しい状況にあると判断し、今後は住宅地化に限らず、他の用途も含めた跡地の利活用について検討を進めることといたしました。

引き続き、金融機関等にも広く情報提供を行い、民間事業者からの提案を募るなど、跡地の有効活用を早期に実現できるよう取り組んでまいります。